

品一
食セ
徳セ
報支

食品援助で地域の支えに

受給希望のひとり親家庭を募集

NPO法人報徳食品支援センター(小田原市西大友136の1)は、コロナ禍で生活が苦しい状態に陥ったひとり親家庭を直接、または小田原市母子寡婦福祉会などの母子家庭支援組織を通じて応援している。ただ、同センターの担当者は「まだこのような支援がある

ことを知らない人も大勢いる」と話す。「そうしたひとり親家庭に食品の支援をしたい」と、同センターは食品の受給希望者を募っている。

対象は小田原市、南足柄市、山北町、松田町、大井町、開成町、中井町、箱根町、湯河原町、真鶴町に住むひとり親世帯。すでに、居住している地域のひとり親家庭支援組織からの援助を受けている人は除く。

提供する食品は米、調味料、菓子など。今年8

月から来年2月までの期間に4回の配布を予定している。最初の配布日程が決まったら同センターが対象者に連絡。食品は報徳食品支援センターに來場して受け取る(取りに來られない場合は別途相談)。

受給希望者は、同センターのホームページ <https://oh-fb.giciz.tokyo/> から申し込み書をダウンロードし、必要事項を記入した上で、メール houtoku.foodbank@gmail.com または郵送

で提出。郵送の場合の送付先は「〒250-0212小田原市西大友136の1 報徳食品支援センター」。

そのほかの申し込み方法としては、住所、氏名、年齢、電話番号、同居する子どもの学年(年齢)、子どもの性別、支援を必要とする理由、報徳食品支援センターでの受け取りの可否(取りに行けない場合はその理由)を記入したメールを同センターに送信する。

詳細は ☎070・1432・9559。

ホームページ
はこちらから

